

人形浄瑠璃とからくり人形の華麗なる共演



八女市制施行60周年・合併5周年記念事業

# 伝統芸能フェスティバル

～伝統を未来につなぐ～



八女津媛神社浮立保存会



風流はんや舞保存会



黒木小学校人形浄瑠璃クラブ



旭座人形芝居保存会



八女福島の燈籠人形保存会

日時 平成27年 1月18日 [日]

開場 12:30 開演 13:00

場所 八女市民会館「おりなす八女」  
ハーモニーホール

〒834-0031 福岡県八女市本町602-1 TEL.0943-22-5332

**入場無料**  
お気軽にご来場  
ください

- プログラム <オープニング>  
ことぶきしきさんぼそう  
「寿式三番叟」(旭座人形芝居保存会・伝統文化後継者育成事業受講生)
- <演目>
- ◎八女津媛神社の浮立(矢部村) ◎風流はんや舞(星野村)
  - ◎黒木小学校人形浄瑠璃クラブ  
芸題:「傾城阿波鳴門」巡礼歌の段
  - ◎旭座人形芝居(黒木町)と八女福島の燈籠人形(八女市)の共演  
よしのやまきつねただのぶはつねのつづみ  
芸題:「吉野山狐忠信初音之鼓」

主催:伝統文化後継者育成事業実行委員会・八女市・八女市教育委員会 後援:八女市文化連盟連合会  
連絡先:八女市教育委員会 文化課 文化振興係 TEL.0943-23-1982(休日:TEL.0943-23-1111)



文化庁 文化遺産を活かした地域活性化事業



# 吉野山狐忠信初音之鼓

八女市を代表する「八女福島の燈籠人形」(からくり人形)と「旭座人形芝居」(人形浄瑠璃)種類の異なる2つの伝統芸能が、燈籠人形のお囃子に合わせて「吉野山狐忠信初音之鼓」を演じます。

この演目は、すでに「義経千本桜」として文楽や歌舞伎ではおなじみです。

今回は2人の“静御前”が登場し、からくり人形と人形浄瑠璃のダブルキャストになっています。

燈籠人形の伝統の技と、情感あふれる旭座の演技をどうぞご堪能下さい。

## 解説

壇ノ浦で平家滅亡の大功をたてた源九郎判官義経は、朝廷から兄頼朝を打てという謎を秘めた初音之鼓を賜りました。やむを得ずこれを受けた義経は、一生鼓を打つまいと決心するのですが、疑い深い頼朝は義経追捕の兵を差し向けます。義経は、追われて吉野山に身を隠しました。義経を慕う静御前は、佐藤忠信に守られて吉野の山奥に逢いにいきます。ところがそこにはもうひとりの忠信がいました。義経は、どちらが本当の忠信か見分けるように静御前に命じました。そして実は静の供の忠信は、鼓の皮となった親狐を慕って付いてきた子狐が忠信に化けて静御前を守ってくれたことを知りました。その孝心に打たれた義経は源九郎の名を添えて狐忠信に初音之鼓を与えるのでした。

国指定重要  
無形民俗文化財

## 八女福島の燈籠人形

「八女福島の燈籠人形」は、延享元年(1744)の放生会に人形の燈籠が奉納されたのが始まりと言われていています。燈籠人形は、人形遣い、唄方、はやし方総勢約40名という大がかりな人数で行われます。見どころは「送り渡し」と呼ばれる人形が舞台の左右に移動する動きと「素抜き」と言われる衣裳の早変わり。現在は保存会により4つの芸題(「吉野山狐忠信初音之鼓」「薩摩隼人国若丸巖島神社詣」「玉藻の前」「春景色筑紫瀧名島詣」)を毎年順番に上演しています。



福岡県指定  
無形民俗文化財

## 旭座人形芝居

「旭座」の起源は、明治5年(1872)ごろ、笠原地区の鱈八集落に浄瑠璃の名人が現れ、祝いの座で、ひょうたんや徳利を人形に見立てて操ったことに由来します。明治40年(1907)には旭日に大鷹をデザインした六間幅の引幕の寄贈を受け、地名に由来する「鱈八座」から「旭座」へと呼ばれるようになりました。平成11年には旭座人形芝居会館が完成、門戸を広げ継承活動を続けています。



福岡県指定  
無形民俗文化財

## はんや舞

通常「風流はんや舞」と呼ばれ、およそ800年前から毎年9月中旬に八女市星野村の麻生神社で奉納される民俗芸能です。「風流」は、猪熊をかぶった大太鼓打ちが笛や鉦の囃子に合わせて勇壮に舞い、「はんや舞」は、古謡を歌い、扇を開いたり閉じたりしながら優雅に踊ります。風流はんや舞保存会は、星野村内4地域(「下郷」「横廻り」「中通り」「上郷」)で継承されている風流とはんや舞の保存公開のために活動しています。



福岡県指定  
無形民俗文化財

## 八女津媛神社の浮立

八女津媛神社の浮立は、神社に五穀豊穡や無病息災を祈願し、その御願成就に奉納する行事で、5年に1回奉納されています。祭りは、七戸の神課(神家)によって代表され、編成は、笛方、真法師、太鼓打、小太鼓打、鉦打、むらし、猿面、御幣持などのほか、思い思いに仮装した老若男女は囃子方に多数参加します。また、伝承活動として小中学生が毎年11月の矢部まつりで披露しています。



## 黒木小学校人形浄瑠璃クラブ

人形浄瑠璃クラブは、昭和61年に地元の笠原小学校6年生児童によって始まりました。平成6~8年度に福岡県教育委員会「マイスクール・マイタウン推進事業」で県内のみならず全国的にもその名を広く知られるようになりました。

その後も毎年11月の旭座人形芝居本公演や笠原まつりなどで披露してきましたが、平成26年3月に笠原小学校は閉校。その伝統は黒木小学校へと受け継がれ、「人形浄瑠璃クラブ」として活動しています。



**会場案内** 八女市民会館「おりなす八女」ハーモニーホール  
〒834-0031 福岡県八女市本町602-1 TEL.0943-22-5332/FAX.0943-23-2199  
<http://www.orinasu-yamecity.jp> おりなす八女 検索

- JR羽犬塚駅から堀川バスで約25分、タクシーで約15分
- 西鉄バス八女営業所行き、福島バス停から徒歩約15分
- 九州新幹線筑後船小屋駅からタクシーで約20分
- 堀川バス八女学院校前バス停から徒歩約2分
- 九州自動車道八女インターから車で約10分

**お車で越しの方へ** 大正町駐車場(約80台)・清水町駐車場(約200台)がございます。台数に限りがありますので、お乗り合わせや公共交通機関をご利用され、お時間に余裕をもってお越しください。

